

審 議 内 容	
司会	開会、資料確認
会長	最初に、本日の委員の出席状況を事務局よりおねがいします。
司会	はい。本日の出席状況の報告をさせていただきます。 上嶋委員につきましては欠席する旨、連絡をいただいております、総委員数15名に対し、現時点での出席委員14名で、過半数出席いただいておりますので会議が成立することをご報告いたします。
会長	ありがとうございます。 さて、本委員会では、「公開基準」に基づきまして、一般公開しております。本日に付きましても傍聴を認めておりますが、傍聴希望者がおられませんので、このまま進めてまいります。 それでは、次第に沿って始めさせていただきます。まずは、次第1の報告を事務局からお願いします。
事務局	「資料1 地域密着型施設運営等の状況について」 報告
会長	今の報告について、何かご意見やご質問はございませんか。
委員C	単なる感想ですが、地域密着型特別養護老人ホームで待機者84人という施設がありますが、非常に多いですね。
委員F	施設の待機者の状況はこの2～3年で変わってきているんですよ。グループホームはほぼ待機者0人。1つのグループホームのみ4人待機とあるが、特別養護老人ホームと併設しているグループホームなので待機者の考え方が違うのかもしれない。最近では本市内の特別養護老人ホームでもすぐに入れるような状況と聞いています。本市はサービス付き高齢者住宅も多く、その上に今回は特定施設を増やす状況になる。負担限度額などの軽減制度を利用して特養で安く入居するか、高くても個室代を支払いサ高住に入居することもでき、数年前と違いすぐに施設入居できる状態になっていると思う。今後は施設でも入居者の奪い合いになることが予測されます。施設が増えても、介護スタッフが集まるのかも心配で、現状でも外国籍のスタッフに助けられている状況です。2040年頃から人口減少もあるのでそのあたりも見越して計画していく必要があると思います。
委員H	待機者は重複して応募されているかもしれないですね。なので、そんなに待機者が多いわけではないのでは。
事務局	はい、重複して申し込んでおられる可能性はあります。ちなみに、特別養護老人ホームの待機者の推移を例年調査していますが、令和3年4月時点での市内の特養待機者で入居の必要性が高いと考えられる人は136人でした。この人数は重複を省いています。
委員B	自分は市内の南部地域に居住しているが、子供世帯は市内の都会に居住して

	<p>いるパターンも多く、施設入所時には子供の近くの施設に入るというケースが増えてきている。施設の数も飽和状態に近いと思うが、圏域における施設の数は圏域の人口や高齢化率だけを指標に考えるのではなく、本市の状況を考慮して検討してほしい。</p>
会長	<p>いろいろなご意見等ありがとうございました。他に質問等ございますか。</p> <p>なければ次に、次第2の議案「令和4年度認知症対応型共同生活介護（グループホーム）整備運営事業者の募集要項（案）について」になりますが、事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>「資料2 令和4年度認知症対応型共同生活介護（グループホーム）整備運営事業者の募集要項（案）について」説明</p>
会長	<p>ただいま説明のあった内容で、資料2に記載されています通り、グループホームは現時点では各圏域に1施設ずつあり、今年度の応募で圏域3にさらに1施設設立されることとなります。令和4年度に応募時に圏域指定等行うのかを事務局から検討課題とされていますが、ご意見等いただけますか。</p>
委員F	<p>第3圏域は2施設でその他圏域が1施設ずつなら、第3圏域以外で募集した方がいかも。また、グループホームは1ユニット9人で構成されるが、既存のグループホームが1ユニット追加したい場合も応募可能か。</p>
事務局	<p>事務局としては、本年度の募集で圏域指定していない状態でも1社しか応募がなかったくらいなので、できれば指定はしたくない。また、1ユニット（9人）での応募は今期の計画としては考えておらず、今期は2ユニット（18人）2施設を応募する計画としているので、1ユニットでの募集は考えていません。</p>
委員F	<p>では、選考するときには圏域（設立する場所）により、加点または減点するなどを検討してはどうか。</p>
事務局	<p>選考方法については委員で決定していただける内容となるので、本委員会で決定していただければと思います。</p>
委員H	<p>今年度で応募がなく、再応募するくらいだし、圏域で加点減点するまでもないのでは。</p>
委員D	<p>令和4年度でも応募がない場合はどうするのか。</p>
事務局	<p>本委員会で検討していただくこととなります。</p>
委員B	<p>地域による特性もあるので圏域指定はしなくてもいいと思う。</p> <p>来年度も応募がないようであれば、なぜないのかをよく検証し考えていく必要があるのでは。</p>
会長	<p>他に何かご質問ございませんでしょうか。</p> <p>では、圏域の件は、再募集にもなりますし、指定せずにすすめるかたちでよろしいですか。</p> <p>意見はございましたが、修正案は出ていませんので、事務局原案のとおり「令和4年度和泉市認知症対応型共同生活介護（グループホーム）整備運営事業者募集要項（案）について」を承認してよろしいでしょうか。</p>

委員	(異議なし)
会長	<p>それでは、「令和4年度和泉市認知症対応型共同生活介護（グループホーム）整備運営事業者の募集要項（案）について」を承認します。選考委員についてですが、先ほどの介護保険運営協議会において決定した選考委員でお願いすることを了承いただきました。それでよろしいでしょうか。</p> <p>事務局は、以後の手続きをよろしくお願いします。今後のスケジュールはどうなりますか。</p>
事務局	<p>先ほどの募集要項のスケジュールの中でもお示ししましたとおり、（地域密着型）特定施設入居者生活介護事業者と令和4年度和泉市認知症対応型共同生活介護（グループホーム）整備運営事業者の募集スケジュールと同様で、応募書類の提出を7月29日に締め切り、その後、事務局で提出書類の内容を点検及び確認を行ったあと、8月下旬頃に選考部会を予定しております。選考部会の日程が決まり次第、選考委員の皆さんにご連絡させていただきたいと思います。また、選考部会終了後、委員に持ち回りで事業者の選考結果についてご報告させていただき承認を得たいと考えております。各委員におかれましては、お忙しいこととは存じますがよろしくお願いします。</p>
会長	<p>では、次に 「次第3、その他」について 委員または事務局から何かありましたらお願いします。</p>
事務局	特にありません
会長	<p>では、以上で運営委員会の議事及び報告事項は全て終了しました。委員の皆様には長時間のご審議ありがとうございました。</p>
	閉会